

消費者と提携し地域農業を守る

下郷農協



2014

70 No. 638

October



地域農業・農協の維持・発展へ

臨時総会で信用事業譲渡を決定

(2014年10月12日 下郷小学校体育館にて)

今後の農協事業の方向性を決定

来年三月の信用事業譲渡へ全議案を承認

代表理事組合長 矢崎 和 廣



十月十二日九時より、下郷小学校体育館において下郷農協臨時総会が、組合員三二一名（実出席六十四名、委任と書面議決二五七名）の出席で開催されました。

総会は、伊原忍さんを議長に選出し信用事業譲渡に関連する六議案について執行部より提案、質疑応答の後、それぞれの議案ごとに採決を行い、全て原案通り満場一致の賛成で承認されました。

本稿では、臨時総会での組合員あいさつ概要についてご紹介いたします。

ご参加の皆さん、おはようございます。

本日、下郷農協臨時総会を開催しましたところ、組合員の皆様におかれましては稲刈り等、農作業でご多忙の中、また、台風十九号の接近で落ち着かない中、早朝よりご参加くださいます。ありがとうございます。

日ごろより、農協の事業並びに運動にご協力いただき、この場をお借りしまして心からお礼申し上げます。

さて、農業・農協を巡る情勢は厳しい状況が続く中、何といつても米価の下落はコメ農家には影響が大きく、全農が出した一般米の今年の概算金は、昨年より一俵三、〇〇〇円下がって約九、〇〇〇円となり、一〇、〇〇〇円を切りました。



「コメ作って飯食えねえ」と皮肉って言うくらい厳しい状況で、もうコメを作っても生活できないという状況まで下がっています。

農協の役員会は出来るだけ組合員のお役に立ち、来年も生産につながるように一俵二、〇〇〇円上乗せして買い入れる事を決定しました。

また、TPPに関して政府は、「重要五品目は必ず守る」とする選挙公約を自ら破り、TPP参加に邁進しています。

特に、先月の日米閣僚会議では日本の方から関税引き下げの譲歩案を提示しましたが、アメリカ側の方が断りました。

さらに、安倍首相はアメリカでの講演で、TPP推進とともに農業改革を強調し、「六十年ぶりの農協抜本改革」と報告して、TPPの受け皿としての農業・農協改革を強調しました。

まさにTPPと農協改革が一体のものであることが明らかに、今後一層、農業・農協改革が推し進められる状況となっています。



議長を務めた伊原忍さん

そのような中、本臨時総会の議案であります信用事業譲渡につきましては、六月十日〜十二日の二十五年度決算説明会で、これまでの経過や今後の対応についてご報告・説明しておりますが、決算内容により「再び自己資本比率八%を切れば平成十九年度総会で決議している合併の道を選択しなければならぬのか」という状況の中、平成二十六年三月二十七日開催の大分県下六JAの組合代表者会議において、自己資本比率八%の維持をはかるためJAバンク支援制度に基づく三億三、五〇〇万円の支援と信用事業譲渡の実現に向け中央会・信

連・農林中央金庫大分支店を中心に指導体制を整備し取り組みを進めることが決定しました。

そして、六月二十九日の下郷農協第六十六回通常総会において信用事業譲渡の方針を説明し、その後取り組んできた結果や、譲渡後の中長期事業計画(案)等を九月十六日〜十八日にかけて集落常会でご説明し、本日に至った経過がございます。

平成十年度以降、下郷農協の経営を苦しめている金融や自己資本規制など農協信用事業に係る規制がなお一層厳しくなるなかで、その信用事業をJA大分信連に譲渡し、今後も組合員が生産した安心・安全な農畜産物を直接消費者にお届けする「産直事業」を経営の柱に、地域農業・地域に密着し、全国的にも特徴のある下郷農協の事業や経営を維持・発展していくため、全国で初めての取り組みとなります。

今回の改革によって、ますます厳しくなる農業情勢の中、信

用事業を譲渡することにより、金融規制というしばりから解放され、その点での経営の圧迫がなくなるだけでなく、譲渡先である大分県信連のご理解・ご協力の下、信用事業譲渡による経費の圧縮等によって七年後の二〇二二(平成三十三年)には累積赤字を解消できるといふ見通しを皆様に提示する事に繋がりました。

終わりになりますが、本日の議案のご承認を頂き、来年三月二十二日の譲渡を成功させ、本来の農協事業の中心である経済事業をしっかりと維持、発展させる事でこれからも皆さんのお役に立てる下郷農協を目指して頑張っていく所存です。

本日はお忙しい中、ご参加あ



りがとうございます。

よろしく願いいたします。

清水先生の

「食の安心」について

一言 117

の記事は都合によりお休みさせていただきます。

集落常会

臨時総会開催に向けた議案内容を説明

新たな農協の方向性について組合員から多くの声

（今後も地域に根ざした農協運営に期待込め意見・要望）

九月十六日～十八日、各地区で今年最初の一斉集落常会が、組合員一〇五名の出席で開催されました。

例年は七月に開催していましたが、信用事業譲渡に係る対応等の関係で開催時期を変更、農協から十月十二日の臨時総会開催に向けた議案内容や、直近の事業実績、各部署からのお知らせを中心報告・説明し、組合員からは七十九件の貴重な意見・要望が出されました。

特に、臨時総会での予定議案の信用事業譲渡に向けた対応について、具体的な説明を重点的に行ったことから、組合員から譲渡の選択肢に至った経緯や譲渡後の農協運営・組合員サービス等について多くの意見・要望が出されました。

本稿ではこれらを中心に、組合員から出された意見・要望の一部を紹介します。

個別に回答の必要な事案については、別途担当者より回答します。

また、今回寄せられたご意見・ご要望は、今後の農協運営や地域農業の振興に向けた期待の声として活かして行きます。

【金融共済部他】

（信用事業譲渡）

- ・通帳、カードは変更しないと使用できないのか。
- ・信用事業譲渡後に赤字を続けると関係機関から指導はあるのか。

- ・これまで、自己資本比率が8%を割れる場合、「合併」の選択肢となっていたが、どのような経緯で信用事業譲渡となったのか。

- ・購買で買い物をした時に今までの様に貯金引落しができるのか。もしできないなら、買わないで帰ろうとなるかも。切替えに伴い手続きなどはあるのか。

- ・信用譲渡に移行するに当たりトラブルが無いように進めてほしい。
- ・今後、利益を出すのが難しくなるのではないか。
- ・信用事業譲渡に関して人員はどうなるのか。

- ・いままでの信用の収益はどれくらいあったのか。
- ・公共料金引き落としなどで残高不足の時は連絡してくれたが出来なくなるだろう。
- ・譲渡後の計画書に毎年対比表

を作成し提示してほしい。以前は経営悪化の場合は「合併」となっていたいなかったか。農協の人が窓口になくなったら困る。

- ・貯金推進は農協として取り組むのかどうか。
- ・現在の窓口はどうなるのか。
- ・経済事業は「後継者」がいないと工場が赤字になってしまふ。十年といわず、農協独自の計画を立てなんとしても農協を潰さないように二〇〇%位の力をいれてほしい。

【購買部】

- ・一人で食べるため、量が多い（肉や魚）。一人用のパックを販売してほしい。
- ・『ふれあいの店』の店員（職員）は接客態度が良い。

- ・洋服もいいのを置いてある。
- ・購買の買いい物をして、荷物を送りたいが、送迎をしてもらうことが出来ますか。
- ・下着等少し大きめのサイズの物を置いて欲しい。

【指導・販売部】

- ・長雨がずっと良い商品ができない。病気にならない方法など、営農指導してほしい。
- ・農薬や使用済みビニールの回収について、水害の時にかな



島・橋本集落の様子



床波集落の様子

- ・りの除草剤が流れてきたのでそれを処分したい。園芸用の黒い苗のポットも廃ビニールになるのか。
- ・購買の前に廃ビニール引取り日の張り紙をしてほしい。
- ・栗等の出荷については、自分で農協に持ち込むことが難しい。
- ・今年米が悪い。収量は相当下がるだろう。

【その他部門】

- ・世の中の移り変わりとともに、売れる商品が変わって来るので農協としてもその事を考えながら商品開発をしたらよいのでは。

- ・肉の部位ごとの切れ端を三種類ぐらいを一パックにして出したらどうか。

いまこそ「一ッ戸城」と「むねたね氏」の出番

地域の雨乞い信仰のお話しもいよいよ終盤に入り、筆者が勝手に盛り上がってきたところなのですが、今回はどうしても臨時ニュースをお伝えしなければならなくなりました。

この連載は、「下郷のシンボルとして誇りを持つ」と意気込んだ『一ッ戸城』のお話しか入ったのですが、雨乞い信仰の歴史を探っている間に、NHKの大河ドラマ「軍師官兵衛」が九州に入り、中津へ来て、いつの間にか豊前国人一揆まで終わってしまいました。我々が「むねたね氏」こと、最後の一ッ戸城主・中間六郎右衛門統胤の出番は残念ながら今のところ

ありません。

しかし、こういうこともあるうかと、ちゃんと秘密兵器を用意していました。中津市（耶馬溪町）地域振興対策事業により、「黒田官兵衛が厚い信頼を寄せた、中間六郎右衛門統胤の居城・一ッ戸城」というパンフレットができました。（写真参照）「一ッ戸城」と「むねたね氏」の魅力を中心に、ゆかりの地も紹介しています。郷土史等にこれまで興味なかった方にも解りやすい解説を交えていきますので、楽しんでいただけるものと思っております。ぜひご覧ください。

さらに、「このパンフレットでは物足りない」という方のために、詳しく紹介する冊子「中間六郎右衛門統胤と一ッ戸城」も発行されます。（この号が届くころには既にお手元へ届いているかも知れません）

このパンフレットと冊子を制作するにあたり、私も改めて深く考察しました。その結論として言える

ことは、『一ッ戸城はかつて、交通・経済・軍事等あらゆる面における要衝中の要衝であった』。そして知名度こそ低いのですが『むねたね氏は、郷土が誇るべき名将である』ということとです。

まず一ッ戸城が要衝である理由を述べます。この城は地理的条件に恵まれています。豊前のはずれで筑前（福岡）や豊後、日田・筑後との国境に近いからです。そして英彦山修験道（山岳信仰）の東限としての立地もあります。黒田官兵衛が豊前に入り、宇都宮一族をはじめとする国人一揆を鎮圧した後、我々が「むねたね氏」を城番として一ッ戸城を残します。関ヶ原合戦の後には黒田氏に代わり、細川忠興が豊前に入り、領内の城砦（一説にそれまで百数十の城砦があったとも言われる）を整理して、中津城・小倉城を含む九つの城（一ッ戸城も含む）のみ残します。一ッ戸城は、細川三十九万石の「ベスト9」に選ばれているのです。これだけでもすごいのに、細川氏は一ッ戸城を総石垣で固めた武装基地へと全面改装します。一ッ戸城の縄張り図を調査・作図された九州大学大学院の木島孝之氏は一ッ戸城について、「すべての曲輪の壁面が石垣で固められた、いわゆる総石垣造の城であったと推定される。」「正面口・裏手口と

もに過剰なまでに攻撃性の高いプランを採用する。」等と述べています。それはなぜか、明らかに隣国の筑前・黒田氏を意識したものであり、一ッ戸城とその周囲を知り尽くしている「むねたね氏」への強いメッセージであったと私は考えています。

「黒田氏と細川氏は仲が悪い」という話しは有名です。その理由について今回は述べませんが、黒田氏が豊前（細川領）との国境に沿っていわゆる「筑前六端城」を置き、細川氏への対抗姿勢をあらわにしているように、両者の関係は一触即発の事態にまで悪化します。その筑前六端城の一つ、現・福岡県朝倉郡東峰村大字小石原にある松尾城の城番こそ、元一ッ戸城主「むねたね氏」であることは前にも述べた通りです。松尾城と一ッ戸城は国境を挟んで対峙しています。もし戦になれば一ッ戸城とその周囲を熟知している「むねたね氏」の存在は、細川氏にとって非常に脅威です。そこで細川氏は、一ッ戸城をフルモデルチェンジして黒田氏に對抗し、断固戦う姿勢を打ち出したのではないのでしょうか。ちよつと私がまた勝手に熱く語り、長くなってしまうので次回も「むねたね氏が名将である理由」を書かなければならなくなってきました。お楽しみに。



山国町庄屋村から見た一ッ戸城



今年も安全で美味しい

健康米を消費者のもとへ

健康米組合が収穫直前の
圃場めぐりで研修

九月二十四日、健康米生産組合（山崎和美組合長・会員二十二名・二法人）は、収穫を直前に控えた健康米の圃場を巡り、作柄の確認や適期刈り取り等について研修を行いました。

今回の研修は八月十八日の圃場めぐりに引き続き行われ、その時の生育状況と比較しながら収穫直前の稲穂等の状態を確認、品質低下を防ぐための落水（一般的には七〜十日前）のタイミングや、青刈率二十％での適期収穫等について、意見を出し合いました。

また、長雨等の影響による「稲こうじ病」発生についても、検査等級格付けが極端に下がる事から乾燥・調整時の留意点を確認、「安全で美味しい健康米を産直消費者に今年も届けられるように」と、研修を締めくくりました。

(f)

みんなニコニコ。OBと一緒にお楽しみ会

下郷農協女性部

下郷農協女性部は九月二十日、下郷公民館において「ちよっとたためになるお楽しみ会」を開催しました。女性部を引退された元部員のみなさんを招待し、現部員と共に楽しんでもらう初めての企画です。

三上あけみ部長が女性部を代表してあいさつ、矢崎組合長と三上市議会議員の来賓あいさつの後、中津市社会福祉協議会の水口真由美さんの指導で、「簡単体操」「輪になってのゲーム」などを行いました。会場は三十名を超える参加者の熱気にあふれ、笑い声が絶えませんでした。

続いて、金吉・鎌城地区の高川尚子さんによる紙芝居「雲八幡宮のお話し」「耶馬溪町のおいたち」があり、みなさん熱心に見入っていました。

その後、下郷小学校女子のダンスグループ・アグリキャッツ（今回は一〜三年生四名）のかわいいダンスが披露され、拍手に包まれました。子どもたちが、見せ場のポーズをとると会場か



紙芝居をする高川さん



女性部OBと集合写真

らは、オオー、という歓声も起こっていました。昼食を取りながらの自己紹介では「久しぶりにみなさんと会えて嬉しい」「今日は楽しかった」との声が聞かれました。記念写真を撮った後、元部員さんを代表して坂田関子さんより、「この様な会を催してもらい、

とても感謝しています。涙が出そうです。また是非みなさんと会いたいので、次回もお楽しみ会をして欲しいです。」とのお礼の言葉がありました。

女性部としても、みなさんのご協力により会を成功させることができましたので、また楽しい企画を考えていきたいと思えます。参加されたみなさん、ご苦労さまでした。送迎をしてくださった山崎永喜男さん、ありがとうございました。

今年も中津市元気創出
プレミアム商品券販売

商工会にて11月14日より発売

ふれあいの店でも使用できます

下郷農協 青女部 活動日記②

①



下郷農協の青女部に加入しているメンバーが、荒れた畑を復活させようと頑張っている姿を先月号に続き掲載しています。先月号では、よみがえった畑までを掲載しました。その後、ジャガイモを植えました。（この取り組みが、日本農業新聞の全国版に掲載されました。）

前回、相良睦さんが指導しながら作ってくれたうねに、中山美紀さんが丁寧にじゃがいもをのたねを並べています。

②



古賀千尋さんも一緒にたねを並べています。そのあと中島真誠部長が、並べ方を入念にチェックしています。

③



たねとたねの間にたい肥を少しずつまいてます。

④



④～⑤部長のOKがでたうねから俵千恵さんと松岡昌士さんが土をかぶせてます。なかなか慣れているような腰前ですね。

⑤



⑥～⑧シカやいのししがもしかして人間の数ほどいるかもしれない下郷地区：しっかりとネットをはって、たねをたべられないようにしないといけませんね。

⑥



⑦



⑧



⑨みんなですればあっという間。こんなに立派なネットはりができました。

⑨



続く



高齢者肺炎球菌予防接種

個人負担2,000円

市役所から対象者には通知が届いています

インフルエンザ予防接種

実施中

(要予約 56-2361 下郷診療所)

自己負担額

65才以上の方	1,000円
13才以上65才未満	3,600円
13才未満	
1回目、2回目各	2,000円

金融共済部共済課より

建更(むてき)契約者の皆様へ

建物更生共済継続証の送付のお知らせ

日頃より、JA共済をご利用いただき、ありがとうございます。

現在契約していただいています建物更生共済(むてき)(平成16年4月以降発売)ですが、契約後10年間が経過して1回目の継続の時期となりました。

継続するか、非継続とするかについては、事前にはがきで契約者のみなさんに確認のお知らせをしています。

継続をされた場合は、新しく共済証書継続証が発行されます。

最初にお渡しした共済証書は、そのまま保管をお願いします。

不明な点がございましたら共済課までお問い合わせをお願いします。

大分県よりお知らせ

「農業就職ガイダンス・農業法人合同就職相談会」が開催されます。

●農業法人等に雇用されて働いてみたい方が対象です。

●ガイダンスでは、農業法人で雇用されて働いている先輩就農者の方の講演があり、農業について理解を深めることができます。

●相談会には法人二十社がブースを出展予定で、企業担当者と直接話をする事ができます。

●主催…大分県農業会議、大分県後援…公益社団法人大分県農業農村振興公社、厚生労働省大分労働局

●日時…十二月六日十一時～十六時

●ガイダンス…十一時～十三時
相談会…十一時～十六時

●場所…コンパルホール
多目的ホール(大分市)

●ガイダンス…要事前申込/相談会…申込不要
/どちらも参加料無料

●詳しくは大分県農業会議(電話…〇九七一五三二一四三八五)までお問い合わせ下さい。

●ホームページ…

<http://www.agri-oita.net/noukai/>

(「大分県雇用改善」で検索)

(356文字)

理事会だより

九月二十五日、第六回定例理事会を開催しましたので、議案および協議内容の一部概要をお知らせします。

報告事項：紀ノ川農協の視察研修結果について

集落常会開催結果概要について
内部統制等に係る指導要領・JAバンク基本方針に基づく「体制整備モニタリング報告」について

第一号議案：八月決算承認の件について

第二号議案：信用事業方法書の一部変更について

第三号議案：貸出金の条件変更について

第四号議案：平成二十六年産慣行栽培米の買い入れ価格決定について

第五号議案：信用事業譲渡契約締結及び中長期計画の設定の件

第六号議案：信用事業譲渡に伴う定款の一部変更に関する件

第七号議案：信用事業譲渡に伴う信用事業規程の廃止に関する件

第八号議案：信用事業譲渡に伴う信託規程の廃止に関する件

第九号議案：信用事業譲渡に伴う規約の一部変更に関する件

関する件

第十号議案：信用事業譲渡に伴う貸付事業規程の設定に関する件

報告事項の集落常会開催結果概要については、九月十六日～十八日開催の一斉集落常会の組合員出席者数や、出された意見・要望の取りまとめ内容について報告が行われました。

第一号議案の八月決算承認の件については、事業利益△四、五五八千円の計画に対し△六、九六二千円で二、四〇四千円の未達成となりました。事業利益は計画対比で、収益部門のうち信用二、六三九千円・共済一、三三七千円・診療所四四二千円・食肉四三六千円が達成、二、九四二千円事業利益計上の牛乳二、六五四千円・販売一、四二二千円・惣菜一、四二二千円・購買一、二七〇千円・農産三五五千円等が未達成となりました。

第四号議案の平成二十六年産慣行栽培米の買い入れ価格決定については、全農概算金価格（六十kg玄米個）に二、〇〇〇円を上乗せし買い入れる事としました。

第五号議案から第十号議案に関しては、十月十二日開催の臨時総会で付議する議案内容の事前承認を受けました。

【退職】

十月十日付

佐藤 春菜

（金融共済部）

「ふれあいの店」より

毎月第4土曜日はポイント2倍!!
2,000円以上お買上げの方は2,000円につきポイント2個です。

直通 TEL0979-56-2225

お願い

ガソリン代、新聞代、ガス代等を通帳より自動引き落としされている方は、残高不足で引き落とし不能にならないようご注意ください。

お便り募集!!

中津市耶馬溪町

大字大島二一五一四

下郷農協 農協新聞係宛

またはメールで、

masutani@simogonokyou.or.jp

第58回 下郷農協まつり

と き：2014年11月9日(日曜日)〔雨天決行〕
 10時開会 (9時30分～オープニング)
 ところ：下郷小学校グラウンド



お問い合わせ：まつり実行委員会事務局 (下郷農協 管理部 TEL0979-56-2222)

集落常会開催のお知らせ

集落常会を、下記の通り開催しますので、ご出席をお願いします。

開催日：2014年10月29日(水)・30日(木)

- 議題：①上半期決算(見込み)について ②第58回下郷農協まつり開催について
 ③各部署からのお知らせについて ④その他

担当役職員：下表のとおり

開催日	集落名	担当者		開催日	集落名	担当者	
		理事および責任者	担当			理事および責任者	担当
10/29 (水)	津留・杉畑	立花	松岡	10/30 (木)	和泉原	玉麻理事・立花	...
	随雲寺・蕨野	藤田	後藤		山浦	金丸理事・井上	柳本
	島・橋本	田尻理事・矢崎(愛)	...		伊福	矢崎組合長・松原	相良
	大久保	松本	...		鎌城	山崎理事・松本	...
	奥の鶴	矢崎組合長・玉麻(涼)	...		江洲	玉麻(涼)	中島(享)
	鹿熊	玉麻理事・玉麻(伸)	...		一ツ戸	横山(眞)	中島(眞)
	奥江・奥畑	横山(親)	俵		貞曾	石川理事・横山(親)	...
	金吉中	三上理事・長	梅木		黒法師	田尻理事・桑野	...
	金吉上	増谷	中埜		白土	増谷	柳井田
	上の原・親和	越尾	森山		両畑	三上理事・江洲	神谷
床波	金丸理事・横山(眞)	...	無浅	越尾	...		
行広・梶ヶ原	山崎理事・上杉(ゆ)	...	山移	藤田	...		

(注) 農協の都合により、予告なく担当者の変更を行う場合があります。ご了承をお願いします。(管理部)

読者プレゼント

クイズの正解者の中から抽選で一名、下郷農協の商品をプレゼントいたします。ふるってご応募ください。当選者のお名前は次号で発表させていただきます。

応募締切は二〇一四年十一月十日(必着)です。

- クイズのこたえ の数字
 - 住所・氏名・電話番号
 - 下郷農協へのご意見ご要望
 - 下郷農協の商品で好きなもの
- 以上をご記入の上、ハガキの方は
 〒871-0431 大分県中津市耶馬溪町大字大島二一五四
 下郷農協 企画部 宛
 Faxの方は
 ○九九一五六一二八八九
 *個人情報他社への開示は一切しませんが当選者のみ紙面で公表させていただきます。

先月のこたえ

- (A)・7 (B)・7 (C)・3

当選者

耶馬溪町 市村 克彦 様

農協商品をお届けします。おめでとうございます。

数独 (すうどく)

199

《数独のルール》
 ①タテ9列、ヨコ9列のそれぞれに1から9までの数字が1つずつ入ります。
 ②太線で囲まれた3×3のブロック内(マスは9つ)にも1から9までの数字が1つずつ入ります。
 ③従って、タテ、ヨコ、ブロック内で、同じ数字が重複して入ることはありません。

解答は次号で

4				8				<input type="text"/>
3	9	7		8				5
	1					3		
					2			
8		1	<input type="text"/>			2	5	
		9						8
2						<input type="text"/>		
	7	5		3			9	
6						4		7

《先月の解答》

5	3	9	2	4	<input type="text"/>	7	6	1	8
8	4	7	1	3	6	2	5	9	
6	1	2	9	8	5	7	<input type="text"/>	3	4
2	6	1	3	9	8	4	7	5	
3	5	4	7	6	2	9	8	1	
9	7	8	5	1	4	3	2	6	
<input type="text"/>	7	8	6	4	2	1	5	9	3
1	2	3	6	5	9	8	4	7	
4	9	5	8	7	3	1	6	2	